

新型コロナウイルスの最新の動き(4月30日付)

在モンリオール日本国総領事館

●当館管轄州における感染者数の現状(4月30日(木)15時現在, 各州政府 HP・記者会見から引用)

	陽性*	死亡	検査中	検査済(陰性)	入院者数
QC	27538 (+944)	1859 (+98)	1030 (-1767)	186509 (+3287)	1684 (+36) (内 ICU 患者:216 (-8))
(MTL)	13324 (+513)	1146 (-)	-	-	-
NB	118 (0)	0 (0)	-	14117 (+448) **	0 (-1) (内 ICU 患者:0 (0))
NS	947 (+12)	28 (0)	-	28209 (+723)	10 (-1) (内 ICU 患者:3 (0))
PEI	27 (0)	0	19 (-9)	3009 (+111)	0
NL	258 (0)	3 (0)	-	8376 (+156) **	4 (0) (内 ICU 患者:2 (0))

(注:括弧内は前日比)

*当館管轄州は「確定」「推定」の分類ではなく、「陽性(Positive)」「陰性(Negative)」のみの分類表記。

**陽性数も含めた検査数の合計を表示していることに留意。

***治癒数は、主に州政府による記者会見時の口頭での発表に依拠するため、各会見記録を参照。

1 当館からのお知らせ等

◎(4月30日)当館管轄州が発表した規制緩和プランの概要を当館 HP に掲載しています(現状発表しているのはケベック州、プリンスエドワードアイランド州及びニューファンドランド・ラブラドール州のみ)。

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/0430_recovery%20plans.pdf

◎(4月28日)ケベック州の経済活動や学校等の再開に係る特設ページがケベック州 HP に掲載されました。

<https://www.quebec.ca/sante/problemes-de-sante/a-z/coronavirus-2019/reprise-graduelle-activites-mesures-ralentissement-covid19/#c57355>

◎(4月27日)COVID邦人支援プロジェクト

モンリオールアカデミー会は、第3回医療セッションを下記のとおり行います。ご興味のある方はリンクよりお申し込みください。(※本セッションはモンリオール日本国総領事館管轄地域にお住まい(カナダ東部地域)の在留邦人及びそのご家族のみを対象としております。また、全てのセッションはオンライン、日本語のみで行われます。)

「健康な自分と家族であるために:心と関係のケア」

日時:5/3(日) 15:00-16:30

担当:小西千秋 マギル大学大学院人間発達心理研究科准教授

対象:お子さんをお持ちの方対象。ご夫婦での参加可。(6名まで)

申し込みフォーム: <https://forms.gle/iDusKafpWfk9XtL1A>

◎日本とカナダの間のフライトは頻繁に変更されています。在カナダ日本国大使館 HP では、カナダ→日本の直行便に関する状況を含めた「日本・カナダ間の渡航に関する情報」を随時更新しておりますので、ご参照ください。

https://www.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/Covid19_20200330.html

◎各州政府および当地報道発表による感染データの数値をもとに、状況の推移を把握するためのグラフを作成しましたので、ご参照ください(随時更新)。

<https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/graph.pdf>

◎(4月23日)伊澤総領事からのメッセージ

ケベック州、大西洋州の邦人の皆様へ

モントリオールでは相変わらず大規模なコロナウイルス感染が続いていますが、皆様如何お過ごしでしょうか。

最近、ケベック州、大西洋州においてウィルスの感染状況に2分化が見られます。プリンスエドワードアイランドやニューブランズウィック、ニューファンドランド・ラブラドールでは感染拡大が見られず、状況が安定化しつつあるように見えます。その一方、ケベックやノバスコシアでは依然として多数の感染が発生しています。

ケベックについては、2週間前に州政府が感染拡大の見通しを発表し、それによればケベックにおける感染は先週末頃にピークになると予想されていましたが、残念ながら、本23日でも依然として多数の感染者が確認されており、特にモントリオールでは感染者が1万人を超える等、感染のピークに達しているとは思えません。モントリオールでは徹底的な自主隔離策のために総領事館のある Place Ville Marie 周辺ではあまり人もおらず、この周辺で大規模感染が続いているとの実感は無いのですが、客観的には引き続き緊張した状況が続いています。

総領事館としては、3月10日以降、各州における政府発表や報道等を取りまとめて日報を送付させて頂いておりますが、このようにいくつかの州で状況が安定化しつつあることを踏まえ、作業を縮小することとしました。具体的には、来週以降、大規模感染が続いているケベックとノバスコシアに作業を集中し、それ以外の州につきましては、日報としては作業をせず、何か大きな動きがあった時に随時情報を提供させて頂くこととします。なお、領事窓口サービスにつきましては、受付時間を短くしていますが、従来通り継続していきます。

モントリオールを中心に引き続き感染が続くことが懸念されますが、ケベックの医療体制は十分対応できています。不自由な日々が続きますが、感染を避けるために、皆様におかれましても、十分な予防策をこれまで同様継続して頂くようお願いします。

◎(4月20日)当館 HP に当館管轄州の今後の見通し(モデリング)の概要を纏めていますので、ご参照ください。

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/0420_Modeling.pdf

◎当地で疑わしい症状が出た場合に自分でどういった対応をとるべきか等について、ケベック州が対応ガイド(Self-care Guide)を掲載していますので、万が一の際に参考にしてください。

https://cdn-contenu.quebec.ca/cdn-contenu/sante/documents/Problemes_de_sante/19-210-30A_Guide-auto-soins_anglais.pdf?1584985885

◎(3月26日)自宅待機中の健康上の心がけ ～ 在カナダ日本国大使館 藤川医務官からのアドバイス

1 規則正しい生活の遵守

精神面が落ち込む、身体に何らかの影響があり得るため、可能な限り、起床・食事・睡眠について、通常どおり、規則正しい生活を守る。また、引きこもって運動不足になりやすいため、自宅内で体操等、意識的に身体を動かすと良い。

2 友人・知人等とのコミュニケーション維持

精神面の不安を和らげるため、電話、テレビ電話等、様々なツールを活用し、いつも以上にハードルを下げて、意識的に誰かと連絡を取り合う。

3 新型コロナ関連情報を見聞きしない時間を確保

ネットニュースを追いかけ続けたいくなる気持ちは分かるが、1日30分でも良いので、新型コロナに関する情報に触れない時間を作る。特に、就寝前にスマホ等でニュースを追うことは控えると良い。

■参考リンク:

- ・日本心理学会(https://psych.or.jp/about/Keeping_Your_Distance_to_Stay_Safe_jp/)
- ・筑波大学(<https://plaza.umin.ac.jp/~dp2012/covid19.html>)
- ・米国 CDC(<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/prepare/managing-stress-anxiety.html>)

2 新型コロナウイルスに係る当館管轄州の報道ぶり

※以下の情報は、報道ベースのものであり、当館が情報の正確性について保証するものではありません。

【1 カナダ全般】

(1)(30日)11時15分、トルドー首相が地中海で墜落したカナダ軍ヘリコプターに関する記者会見を行ったが、新型コロナウイルス関連の発言は特段無かった。

Un hélicoptère canadienne a disparu en mer Méditerranée

<https://www.ledevoir.com/politique/canada/577977/un-helicoptere-de-la-marine-canadienne-a-disparu-en-mer-mediterranee>

(2)(30日)学生向け緊急補助金制度が連邦議会で採択。5～8月の4ヶ月間、受給条件を満たす学生に対して月額1250加ドル(障害者や扶養者を持つ者は1750加ドル)を支給。

Le projet de loi sur la PCU pour étudiants est adopté à Ottawa

<https://www.ledevoir.com/politique/canada/577916/la-pcu-pour-etudiants-les-parlementaires-pas-d-accord-sur-le-projet-de-loi>

<https://www.ledevoir.com/politique/canada/577986/feu-vert-a-l-aide-aux-etudiants>

(3)(30日)ヌナブット準州で初めての感染者を確認。

Un premier cas de COVID-19 au Nunavut

<https://www.lapresse.ca/covid-19/202004/30/01-5271522-un-premier-cas-de-covid-19-au-nunavut.php>

【2 ケベック州】

(1)(30日)13時、ルソー州首相が記者会見を行ったところ、同要旨は以下のとおり。

●現在、累計陽性者数は27538名(前日比944名増)、死者数は1859名(前日比98名増)、入院者数は1684名

(前日比36名増、その内集中治療者数は216名(前日比8名減))。

●昨日の死者98名の内、92名が長期介護施設(CHSLD)入居者であった。州内の2600施設中280施設で4400名の感染者が確認されている。残りの施設は感染は確認されていない。かかる状況から今後、数日、死者数は残念ながら引き続き増加する可能性はある。

●入院者の大部分がモンリオールに集中。この24時間で市内の3病院で感染が拡大。すなわち、Maisonveve-Rosement 病院、Lakeshore 病院及び Douglas 精神医療病院である。当該病院の患者は、別の病院等に転院させ、院内の感染拡大を防止するように努めている。

●モンリオール島北部及び院内感染が確認されるモンリオール市内の前述の3病院での状況悪化は承知。今後、予約不要な検査クリニックを設置することで検査数を増やしていく。現在までにケベック州は21,400の検査を行ってきた(100万人当たり25000名)。100万人当りで見れば、オンタリオ州や米国は18000名、英国は12000名、仏は7000名である。

●ケベック州は、現在、6000件/日の検査を行なっているが、来週からは14500件/日と拡充する。

●CHSLD の人手不足の問題について、当初10500名であったが、7200名の人手を確保。この人々の中には今次危機後も当該職に留まりたいという声もあり、良い報せ。それに加えて、1200名の医療分野の教員・学生も参加。241名の軍人も従事しており、今後276名も追加される予定。

●今後、入院中の高齢者が回復した場合、病床を開けるために近隣のホテルやその他暫定施設に入ってもらおう。

●(モンリオールの状況に鑑みて、数週間後の経済・学校再開は時期尚早ではないかと問われ、)感染者数、各地域やモンリオール北部のような自治体の状況がコントロール下に戻ることを確実にする必要がある。従って、現状では何も言えない。現在言えることは、モンリオール大都市圏における経済活動の再開(5月11日)と学校の再開(19日)をするに当たって、状況がコントロール下にある必要がある(Il faut s'assurer aussi que le nombre de cas, les régions, mettons, ou les sous-régions comme Montréal-Nord, que la situation redevienne sous contrôle dans ce coin-là. Donc, je ne peux pas vous dire, là, mais ce que je peux aujourd'hui, par contre, affirmer, c'est qu'avant d'ouvrir, le 11, les commerces puis le 19, les écoles à Montréal, on va s'assurer que la situation soit sous contrôle.)。

Point de presse de PM Legault - « La bataille n'est pas gagnée à Montréal », constate Legault

<https://ici.radio-canada.ca/nouvelle/1698740/quebec-etat-urgence-sanitaire-renouvele-6-mai>

(2)(30日)衛生非常事態宣言を5月6日まで延長。

L'état d'urgence sanitaire au Québec est prolongé jusqu'au 6 mai

<https://ici.radio-canada.ca/nouvelle/1698740/quebec-etat-urgence-sanitaire-renouvele-6-mai>

(3)(30日)モンリオール島西部に位置するドゥグラス精神科施設で院内感染を確認。少なくとも16名の患者と22名の医師・看護師等の従業員の感染を確認。

Éclosion de cas de COVID-19 à l'Institut psychiatrique Douglas

<https://www.ledevoir.com/societe/sante/577982/eclosion-de-covid-19-a-l-institut-psychiatrique-douglas>

(4)(30日)モンリオール島南部に位置するレイクシヨア総合病院で院内感染を確認。同病院は新型コロナウイルス感染者の受入病院であり、79名の感染者が入院しているが、今回、感染者隔離場所ではない施設で15名の入院患

者の感染を確認。

Éclosion de COVID-19 à l'Hôpital général du Lakeshore

<https://ici.radio-canada.ca/nouvelle/1698667/eclosion-covid-19--hopital-general-lakeshore>

(5) (30日)ケベック州が注文した医療防護品を積んだチャーター機が税関手続きの遅れにより、未だ中国を発っていない。現状では、5月1日午後にケベック州ミラベルに到着予定。

Matériel médical: le gros Antonov en retard d'une journée

<https://www.lapresse.ca/covid-19/202004/30/01-5271518-materiel-medical-le-gros-antonov-en-retard-dune-journee.php>

(6) (30日)モントリオール島北部のボルドー刑務所は、刑務官や囚人の感染拡大を受けて、同所内2区画の囚人を各々の監房に隔離。刑務官組合は、刑務所が第二の「長期介護施設(CHSLD)」となることを懸念。

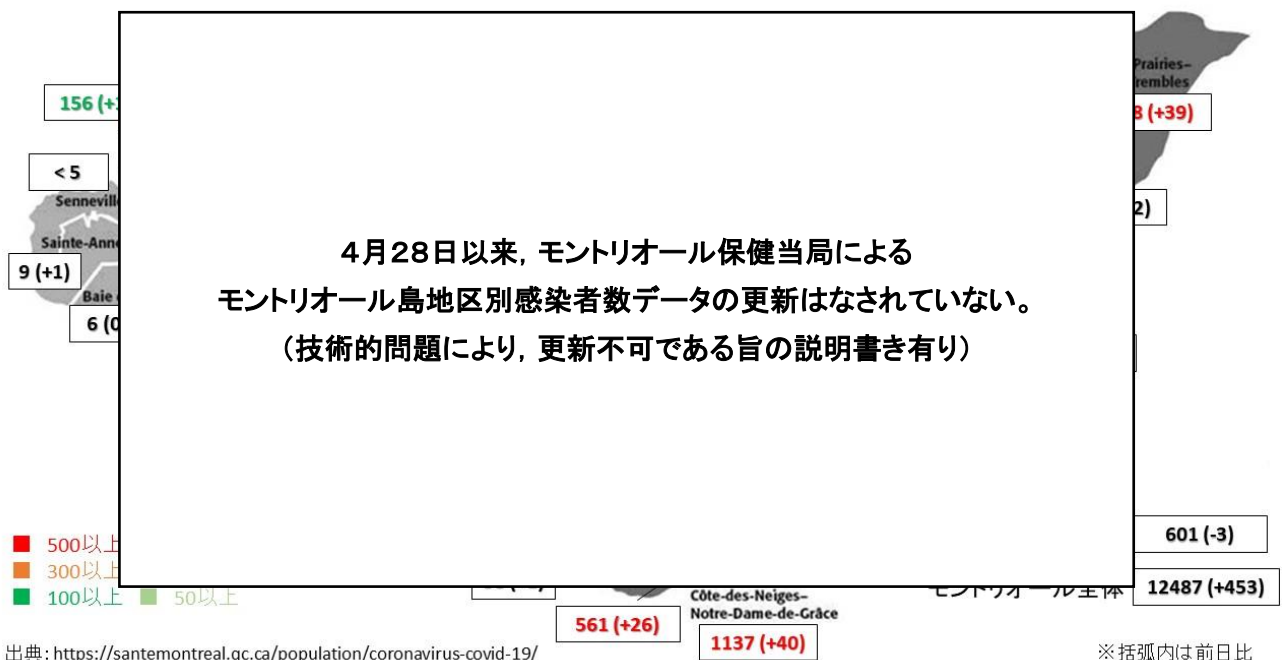
La propagation se poursuit à Bordeaux

<https://www.lapresse.ca/covid-19/202004/30/01-5271519-la-propagation-se-poursuit-a-bordeaux.php>

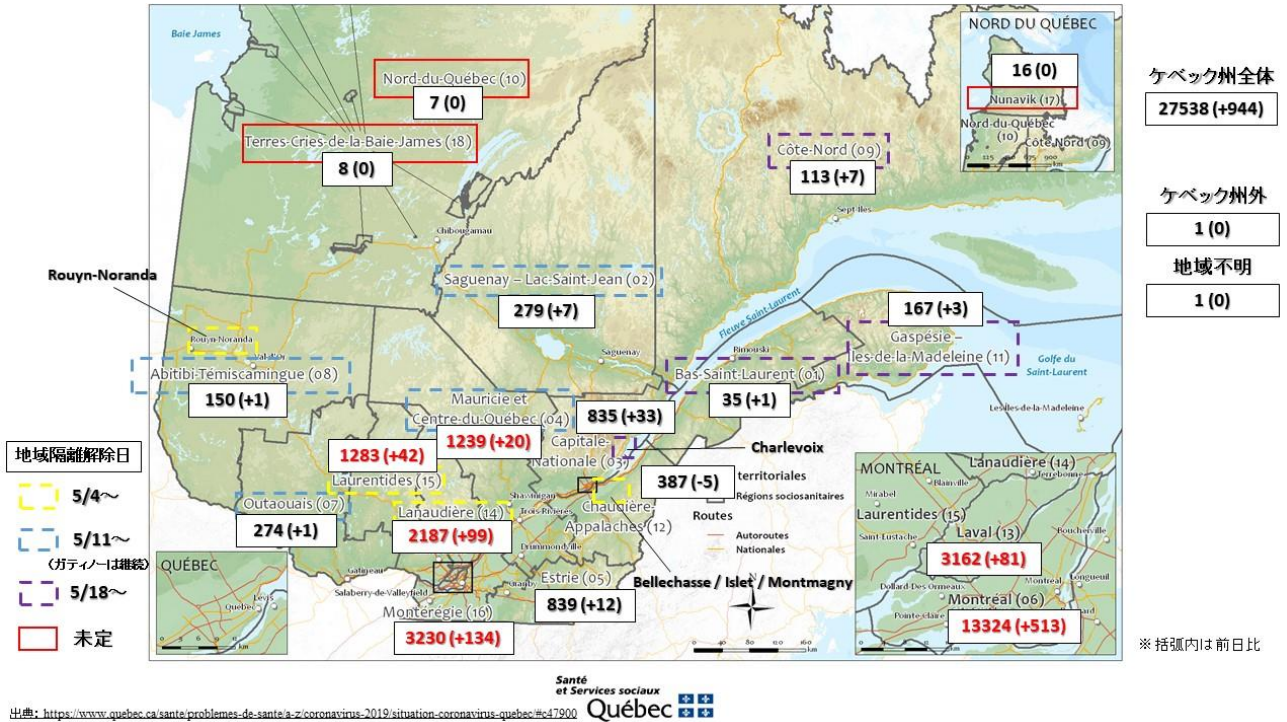
(7) (30日)Montreal-Nord 区長は、今後予定される規制解除措置が更なる感染拡大を引き起こすことを懸念。同地区は現在1153名の感染が確認されているが、その内23%が保健従事者である。アルカン州自由党臨時党首やロビタイク同党州議会議員は、現地で記者の質問に応え、同地域の早急な規制解除には慎重な姿勢を示した。

Le déconfinement suscite l'inquiétude à Montréal-Nord

<https://www.lapresse.ca/covid-19/202004/30/01-5271497-le-deconfinement-suscite-linquietude-a-montreal-nord.php>



(参考: 4月27日18時半現在モントリオール島地区別感染者数)



(参考: 4月29日18時現在ケベック州地域別感染者数)

【3 ノバスコシア州】 ※定例記者会見は火・水・金のみ開催される見込み。

(1) (30日) Twelve New Cases of COVID-19

<https://novascotia.ca/news/release/?id=20200430002>

Douze nouveaux cas de COVID-19

<https://novascotia.ca/news/release/?id=20200430001>

(2) (29日) Ten people have been transferred to the recovery units in hotels. By the end of last week, all staff and residents at Northwood had been tested for the virus, and the facility will continuously retest.

Northwood 'devastated' by COVID-19 deaths, encouraged by recoveries

<https://www.cbc.ca/news/canada/nova-scotia/northwood-devastated-by-covid-19-deaths-but-encouraged-by-recoveries-1.5549472>

【4 ニューブランズウィック州, プリンズエドワードアイランド州, ニューファンドランド・ラブラドール州】

プリンズエドワードアイランド州

(1) (29日) キング首相は、一時的な議会の招集を5月中旬で検討中である旨発言。

Painful adjustment to our lives won't end on May 1, premier says

<https://www.cbc.ca/news/canada/prince-edward-island/pei-covid-19-update-april-29-1.5549291>

ニューファンドランド・ラブラドール州

(1) (30日) 現地15時、ポール州首相が定例記者会見を実施し、同州の規制緩和計画を発表したところ、同要旨は以下のとおり(同計画に関する下記説明は全て州保健当局者からなされたものである所以要留意)。

- 今後の再開プランを5つの警戒レベルで表した。現在はレベル5。
- 本30日付で、選択した2つの家庭での交流が可能になる(Double Bubble)。
- 5月11日付で、レベル4に移行する(※)。すなわち、低リスクの屋外スポーツやビジネスの再開、10名までの葬儀、限られた医療措置の再開などが許容されるレベルである。
- レベル3へ移行するには、28日程度の再評価で一定の基準をクリアしなければならない。例えば、新規患者が少数であり、感染経路不明のケースがない、ベッド数に問題がない等。休暇は自宅近くで過ごすことが奨励される。
- ビジネス再開において、企業からの質問に答えるための Business Guidance Team が発足する(1-833-771-0696)。

(※レベル4(5月11日付)の規制緩和内容)

- 低リスクの屋外スポーツ(ゴルフなど)の再開
- 低リスクビジネスの再開(会計事務所・法律事務所・ガーデニング・センターなど)
- 各医療区域ごとの限られた医療措置の再開
- 10名までの葬儀の許可
- 2つの家庭の交流の許可(4月30日から)
- 児童施設の限定的再開

Chief Medical Officer of Health Announces Plan for Living with COVID-19 in Newfoundland and Labrador

<https://www.gov.nl.ca/releases/2020/exec/0430n03/>

NL life with COVID-19(州政府再開プラン公式サイト)

<https://www.gov.nl.ca/covid-19/>

警戒レベル5のガイダンス(4~1のガイダンス含む)

<https://www.gov.nl.ca/covid-19/alert-system/alert-level-5/>

Double Bubble 指針

<https://www.gov.nl.ca/covid-19/files/Bubble-Expansion-April-30-2020.pdf>

Double -bubble:2-household links allowed as N.L. moves to ease COVID-19 restrictions

<https://www.cbc.ca/news/canada/newfoundland-labrador/nl-covid-april-30-1.5550638>

(2)(29日)州政府が14日間の隔離義務を負う民間企業従業員の手当補助を決定。連邦政府の支援金(CEWS)と合わせて最大1人当たり1000加ドル/週を受給できる。

Compensation Available for Private Sector Employers with Staff that had to Self-Isolate due to COVID-19 Travel Restrictions

<https://www.gov.nl.ca/releases/2020/exec/0429n03/>

(3)(28日)州政府は、規制緩和の一步として、Digital Contact Tracing(個人の携帯情報から居場所を特定し、速やかに濃厚接触者に知らせるもの)導入の可能性を検討している。

Can digital contact tracing be done without creeping surveillance? Privacy commissioner is hopeful

<https://www.cbc.ca/news/canada/newfoundland-labrador/michael-harvey-digital-contact-tracing-covid-19-1.5547425>

ニューブランズウィック州

(1) (30日)ビジネス再開に向けて、フレデリクトンやセントジョンなどの州内各市はレストラン業を救済するため、歩道へのスペース拡張の費用を負担するプランを検討している。

Cities look at expanding sidewalk patios to help restaurants get back on feet

<https://www.cbc.ca/news/canada/new-brunswick/covid-restaurants-physical-distancing-sidewalk-1.5549729>

(2) (28日)州政府は検査基準の緩和と外国人短期労働者の入州禁止措置を発表(なお、既に州内にいる者は影響を受けない(This restriction does not affect the status of temporary foreign workers currently in the province.))

Further expansion of COVID-19 testing protocols; travel restrictions for temporary foreign workers

https://www2.gnb.ca/content/gnb/en/news/news_release.2020.04.0235.html

(了)